

出前講座

分野：「美術・デザイン」

テーマ：身近で楽しいマンガ表現

職・氏名：デザイン美術学科 教授 田中 久志

◆概要：「マンガ」の一つ一つのコマが、どのような要素によって成り立っているかを説明し、一緒に描いて頂くことで、マンガ家がコマの中に込めているものを、楽しみながら知っていきます。

◆内容：「マンガ」は様々な要素を含んでいます。実際に止まっている絵を描いているにも関わらず、作中の人物や物などが動いてドラマが進行している、と読み手に感じてもらえるよう描き手は工夫をこらします。喜怒哀楽を表す顔や身体の様子はもちろん、背景にまでも作中人物の心情をより深く、あるいは強く伝えるために、いくつものマンガ独特の技法を用います。走っていることを表現するために人物や自動車の後ろにスピードを感じさせる線を引いたり、寒いことを表すために身体の外周に震えたような線を描いたり、作中人物の話すセリフを囲んでいる“フキダシ”さえも震えたり尖ったりさせて“動いている”ことを強調します。ふだん当たり前に目にしている「マンガ」がどのようにして出来ているのかを、いままでに描いたことのある方にもない方にも、鉛筆を手に紙に向かい、楽しく実感して頂きたいと思います。

※ご準備頂くもの＝鉛筆（シャープペンシル可）、消しゴム

◆出講可能な時間帯

4月～7月(前期)・・・月曜日(午後)、金曜日(午前)

10月～1月(後期)・・・月曜日(午後)、金曜日(午前)

- (1) 専門分野…マンガ
- (2) 主な担当科目…マンガ基礎、ストーリー演習
- (3) 一言メッセージ…マンガの表現方法を知ると、読むときの視点が変わるかも。